



(本誌はホームページでもご覧いただけます。)

<https://www.pref.shimane.lg.jp/suigi/>

(TEL 0855-22-1720)

6県(長崎県、佐賀県、福岡県、山口県、島根県、鳥取県)でケンサキイカ(地方名:マイカ、シロイカ)の情報(各地の漁況と底層水温)を共同発行しましたので、お知らせします。

I. 5月のイカ釣り漁況

①各県の主要漁港における5月の水揚量について(平年は直近の過去5年平均)。

鳥取県	主要漁港の水揚量は、前年、平年を上回りました(前年比275%、平年比378%)。
島根県	主要漁港の水揚量は、前年、平年を上回りました(前年比231%、平年比151%)。
山口県	代表2地区の水揚量は、前年、平年を上回りました(前年比123%、平年比164%)。
福岡県	代表港の水揚量は、前年、平年並みでした(前年比99%、平年比97%)。
佐賀県	標本漁港の水揚量は、前年を上回り、平年並みでした(前年比160%、平年比107%)。
長崎県	標本漁協の水揚量は、前年を上回り、平年を下回りました(前年比132%、平年比70%)。

※前年・平年比の評価は、90%以下では「下回る」、91%から109%では「並み」、110%以上では「上回る」としています。

②各県の「1日1隻当たりの漁獲量(CPUE)*の月別動向」と「5月の漁獲サイズ」について

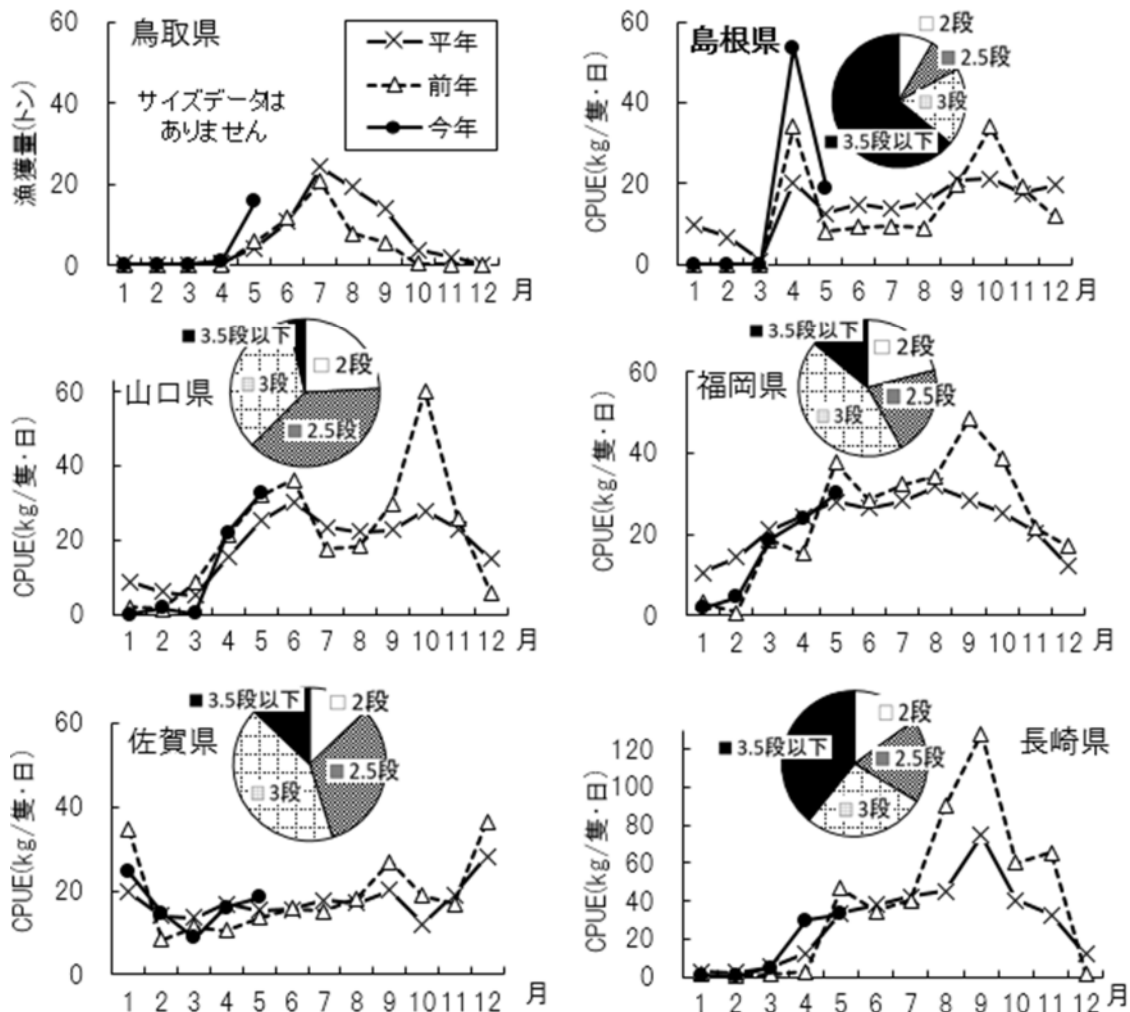


図1 各県のCPUE(折れ線グラフ)および漁獲サイズの割合(円グラフ)

※鳥取県のみ漁獲量で表示

Ⅱ. 6月上旬の底層水温

鳥取県	陸棚上（水深 33～101m）の底層水温は 15.1～17.4℃でした。
島根県	陸棚上（水深 83～198m）の底層水温は 2.6～17.5℃でした。
山口県	6月は欠測しました。
福岡県	沖合の底層水温は 15.8～17.5℃台で、平年並みでした。
佐賀県	壱岐水道の底層水温は 18.7～19.3℃、対馬東水道は 15.4～18.6℃で、平年値と比べ-0.4～+1.3℃でした。
長崎県	五島西沖の底層水温は 15～19℃台でした。

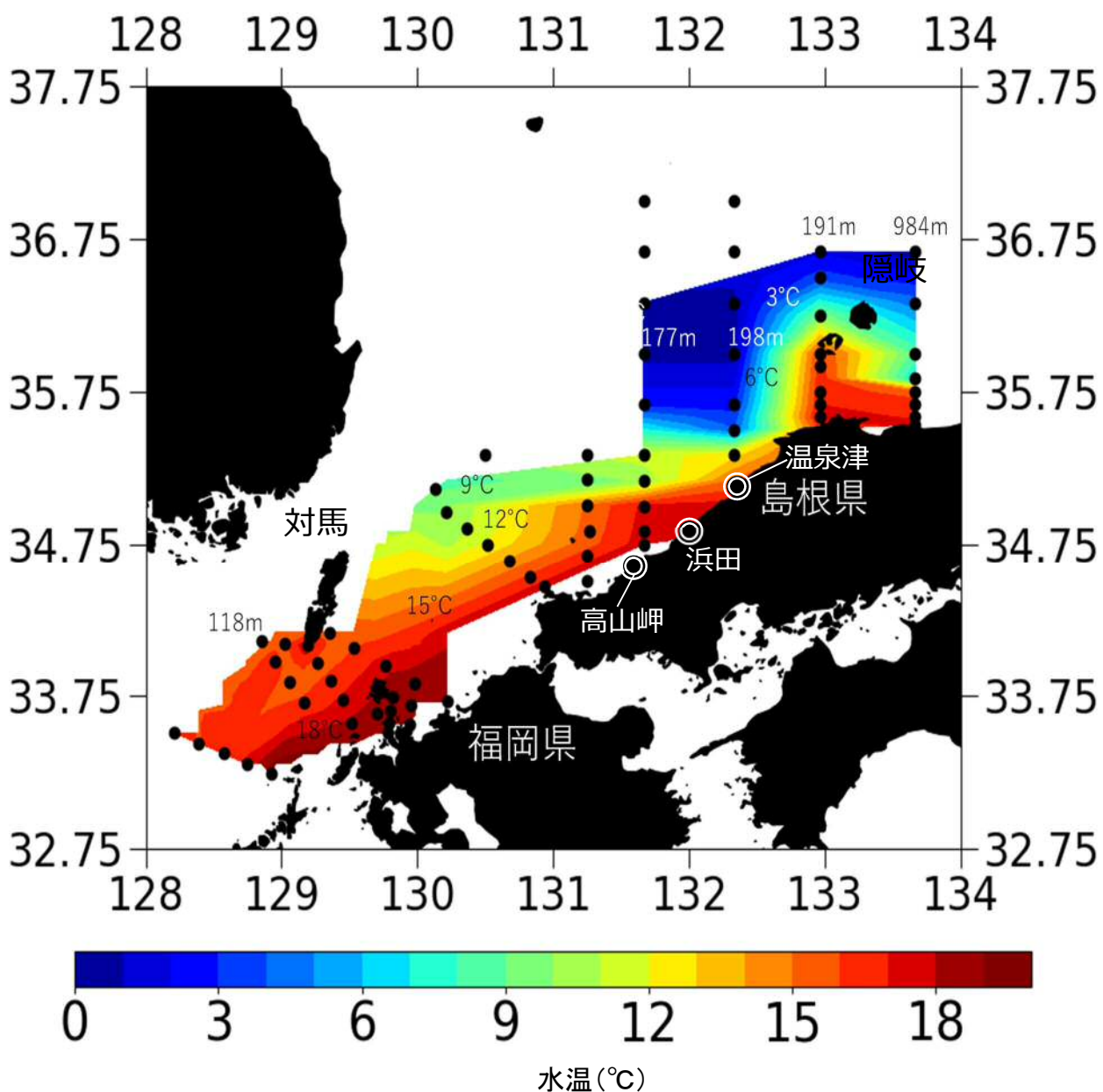


図2 長崎県～鳥取県の沿岸域・沖合域における底層の水温分布図

図中の黒丸（●）は観測点を、数字は水温もしくは水深を示しています。

※モノクロ印刷の場合、水温帯の色の識別が困難ですので、ホームページでカラー版をご覧ください。